

6 号様式

排出量削減報告書

		☒ 新規 ☐ 変更	
(宛 先) 京都府知事		令和 7 年 7 月 28 日	
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市山科区西野櫃川町 5 0 - 1		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 デザオ建設 代表取締役 出竿 賢治 電話 075 - 594 - 0666	

主たる業種	木造建築工事業	細分類番号	0	6	5	1
事業者の区分	☒ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☐ 業務部門 ☐ 運輸部門					
計 画 期 間	令和 5 年 4 月 ~ 令和 8 年 3 月					
基 本 方 針	エネルギー使用量を社員と共有することで、関連会社含む全社員が日々の事業活動の中で省エネ意識を向上させ、環境負荷低減に貢献する。					
計画を推進するための体制	経営者や経営陣を中心に計画管理を徹底する。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温 室 効 果 ガ ス の 排 出 の 量	基準年度 (R2~R4) 年度	第 1 年度 (R5) 年度	第 2 年度 (R6) 年度	第 3 年度 () 年度	3 年平均増減率 (基準年度比)
	事 業 活 動 に 伴 う 排 出 の 量	39.5	35.4	36.0	トン	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量				トン	
	評 価 の 対 象 と な る 排 出 の 量	44.2 トン	35.4 トン	36.0 トン	トン	パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		-19.9 %	-18.6 %	%	
	目 標 の 根 拠	節電意識の向上、関連会社含む会社全体での省エネ活動に取り組み、目標削減率4%以上を目指す。				
具体的な取組及び措置の内容	1 年 目	社内及び関連会社で計画目標を共有し、節電意識の向上につなげた。				
	2 年 目	昼休みの消灯やエアコンの使用をなくす等、全社員がこまめな節電を実施。				
	3 年 目					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	書類の電子化、事務所周辺の清掃活動、節電、節水、廃材のリサイクル等に努める。					
特 記 事 項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第 2 条第 9 項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の 3 年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。